

広報 あしきた

2026

2 月号
No.252

あしきた牛のすき焼き最高!
学校給食で味わう地元のごちそう

2/1



男女共同参画お餅を使った料理教室

家庭での家事や料理について、性別に関わらず気軽に参加してもらえる、家事の分担や自立への意識を高めることを目的に料理教室を開催しました。
身近な食材である餅を使い、楽しく調理しました。「おもちフレッシュトースト風」を試食した参加者は、「そのままでも美味しかったが、きな粉やメープルシロップをかけると、さらに美味しくなった。正月のお餅がたくさん残っているのでも作ってみました」と笑顔で話していました。

1/27

▶プロジェクトに映し出したドローンを操作



田浦小学校でドローン操縦体験

防火・防災について学んでいる田浦小学校少年消防クラブ員12名が、ドローン操縦体験を行いました。
体験では、本物の送信機（プロポ）を使用し、シミュレーターに映し出された映像を見ながら操縦に挑戦しました。
児童は「建物にぶつかって墜落させてしまったけど、操作は楽しかった。いつか本物を飛ばしてみたい」と笑顔で感想を話しており、楽しみながら防災に関する新たな学びを深める機会となりました。

1/29

▶「あしきた牛」は、すき焼きで提供



※児童の食レポは、13ページ「今月の表紙」に掲載しています。
1月29日には、児童たちが待ち望んでいた「あしきた牛のすき焼き」が給食に登場。子どもたちは笑顔で味わっていました。校内放送では、JAあしきたからお肉の提供があったことが紹介されました。

1/13

▶白録を渡す白坂組合長(左) 竹崎町長(中) 畜産部会 丁副部長(右)



JAあしきた 学校給食食材にあしきた牛を寄贈

1月13日、JAあしきたの特産品である「あしきた牛30kg」の目録が、竹崎町長へ手渡されました。
白坂組合長は、「地元農家が丹精込めて育てた、安全・安心な『あしきた牛』を学校給食の食材として寄贈します。地域が誇る牛肉の良さを感じ、食を通じて地域への理解を深めてもらえれば」と話しました。
竹崎町長は、「子どもたちのために『あしきた牛』をご寄贈いただき、心から感謝申し上げます。今回の寄贈を契機に、食育と農業への理解を深める『農育』の重要性を、教育現場と連携しながら進めていきたい」と感謝の言葉を述べました。

1/19



赤松館のパンフレット

▶牡蠣小屋は道の駅「芦北で」ぼん横で5月上旬まで営業(営業日:土・日・祝)

国登録有形文化財「赤松館」の島崎館長と渡辺副館長が、新たに製作したパンフレットを竹崎町長に寄贈しました。
島崎館長は「芦北の大切な財産である赤松館には、現在では再現が難しい匠の技が随所に生かされています。このパンフレットを通して、建物の価値や魅力を多くの方に知っていただければ」と話しました。
パンフレットは今後、町内の主な公共施設などに設置される予定です。

1/14



芦北真牡蠣の贈呈

芦北町漁業協同組合より芦北真牡蠣の贈呈がありました。
山元組合長は、「瀬戸内海や県内では養殖不良が発生しているが、芦北町の牡蠣は昨年以上の漁獲が見込まれている」と報告しました。
竹崎町長は、「厳しい冬の作業や夏の暑さの中、自然と向き合いながら生産に尽力されている生産者の皆さんに、心から感謝します」と述べました。

百歳おめでとう



下山 俊さん (小田浦4)
大正15年1月20日生まれ



村添 マサエさん (米田)
大正15年1月8日生まれ

防災無線の戸別受信機をご確認ください!



HITACHI (日立) 製
の受信機は交換が必要です。
※FUJITSU (富士通) 製
はそのまま使用できます。



防災行政無線の施設更新に伴い、戸別受信機も新しくなりました。

自宅の戸別受信機が**HITACHI (日立) 製**の場合、放送が受信できないため、機械の交換が必要です。(左の写真を参照してください)

戸別受信機は、災害時に町からの避難情報等を得る重要な情報伝達機器です。

設置へのご理解、ご協力をお願いします！
設置に係る費用は無料です。

交換を希望される方や事業所は以下の連絡先にご連絡ください。

***問い合わせ先**
総務課 危機管理防災室
☎0966 (83)9641



芦北高校HP

この背中を見てきた1・2年生
福祉科は施設での介護実習で相手に寄り添う術と心を学び、1月末には介護福祉士国家試験という大きな壁に挑みました。(結果は3月中旬発表です。吉報を信じています)3年生全員が希望を胸に抱き、学び舎を巣立ちます。

林業科は広大な演習林での実習や課題研究を通し、地域の自然と環境を守り活用する探究心を磨きました。
その背景には、本校ならではの深い学びがあります。
農業科は農と食を学ぶ実習を積み重ね、生命を育む責任感を養いました。

高「知って良かった! 芦北高校」
本校では3月1日(日)「卒業証書授与式」が行われます。入学当時は不安げだった3年生の生徒たちも、今では各分野で将来のプロフェッショナルを目指す芦北高校の「顔」に成長しました。



も、4月からは先輩として、学校の新たなリーダーとしてバトンを引き継ぎます。専門的な学びを通して地域とともに歩む芦北高校。生徒一人ひとりがキラキラと輝きを放つ本校を、これからも応援ください。

高齢者見守りシール事業 「どこシル伝言板®」登録しませんか!

芦北町では、外出先で道に迷っている人の早期発見と安全確保のため、「見守りシール」の取り組みを行っています。発見した人が見守りシールのQRコードを読み取ると、家族にはメールが届くので、すぐに迎えに行くことができます。発見した人と家族のやりとりも簡単です。また、その人の対処方法や注意点がweb上の伝言板でわかります。



外出に不安がある人が**無料**の見守りシール(30枚)をもらうには、本人又はご家族の申請が必要です。
*申請・問い合わせ先
住民生活課 介護保険係0966(83)9669



認知症高齢者等位置情報システム利用助成事業



認知症による徘徊や帰宅困難への対策として、位置情報システム(GPS)は「もしもの時」に命を守る手段として有能な見守りツールです。

- 現在地をすぐに確認できるため、行方不明時の早期発見につながる
- 家族や支援者がスマートフォンなどで見守りができ、安心感が高まる
- 本人の安全確保と、家族の精神的負担の軽減に役立つ

◆助成対象者

- ・芦北町に住所があること
- ・認知症などにより行方不明になる恐れがあること
- ・施設に入所、入居又は入院していないこと

◆助成額

- ・機器導入等初期費用13,100円(税込)まで
- ※毎月の基本料金やかけつけ料金等は対象外
- 購入前に申請が必要です。**位置情報検索機器(GPS端末)の説明を行いますので事前にご相談ください。

*申請・問い合わせ先 住民生活課 介護保険係 ☎0966(83)9669



新着図書ピックアップ

小説・エッセイ

ブラックワン	相場 英雄
みちゆくひと	彩瀬 まる
あなたが僕の父	小野寺 史宜
予幻	大沢 在昌
職分	今野 敏
閲覧厳禁	知念 実希人
罪と罪	堂場 瞬一
あやかしたち	畠中 恵
デモクラシーのいろは	森 絵都
いまだ悪戦苦闘中	垣谷 美雨

実用書

九州古代遺跡ガイド	九州遺跡研究会
観光列車の旅25プラン	
#クイズ空から見たら	ゼンリン
日本で唯一犯罪が許される場所	勝丸 円寛
マンガで解決老人ホームは親不孝?	上大岡 トメ
数学ガール リーマン予想	結城 浩
野鳥の食事事典	植村 慎吾
未来をつくる100の技術	日経BP
60年代街角で見たクルマたち	浅井 貞彦
はじめての和紅茶ガイド	青嶋 ひろの

児童書

どうぶつ好きのお仕事図鑑	今泉 忠明
じごく小学校	有田 奈央
ルルとらうのふわふわオムレット	あんびる やすこ
異世界フルコース	廣嶋 玲子
ラストで君は「まさか」と言う	都市伝説 PHP研究所

絵本

ずっと工事中! 沢田マンション	青山 邦彦
100びきのひつじ	小野寺 悦子
おすしがあるひたひにでた	田中 達也
ねこいる!	たなか ひかる
ふしぎなナイフ	中村 牧江

◆ほかにたくさん! ぜひ図書館へ! ◆

図書館だより

【開館時間】 火・木・金 10:00～18:00
水 10:00～20:00
土・日・祝 9:00～17:00

【休館日】 月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)

【貸出】 2週間以内・ひとり10冊まで
雑誌やマンガもあります

新着図書



今月の図書館企画

湯浦中学校 総合文化部 作品展
◎本屋大賞特集
◎忍者・スパイ小説特集

絵本の読み聞かせ

開催日 第2日 曜日
時間 ①11:00
②14:00
場所 子どもの広場

●今月のイチ押し



涙の箱
ハン・ガン 作 きむ・ふな 訳/ 評論社
"純粋な涙"を探して旅する、あたたかな希望の物語。それは、この世で最も美しく、すべての人の心を濡らすという。ノーベル文学賞作家ハン・ガンによる大人のための童話です。深い絶望や痛みを描き、そこを通過して見える光を描くハン・ガンの世界観がぎゅっとつまっています。

楽しく介護予防 芦北町いきいき活動レポート

65歳以上の皆さんによる、楽しく活動できて介護予防にもなる取り組みが、将来の「長寿で輝くあした」につながっています。芦北町では、このような「いきいき活動」を表彰し、町全体に広めていく事業を行っています。

今回は「元気の学び舎」の様子をご紹介します。
元気の学び舎では、「ミニミニ



歩きながら頭を使うエフササイズ



ゴムバンドを使ったストレッチ

センターで第2火曜日に介護予防の講話と実践をされています。普段の生活から気を付けることや、なぜ気を付けたほうがいいのかなど、やさしい内容から専門的な内容まで、頭も身体も使って取り組んでいます。
さあみなさんも、近所で開催される活動に参加したり、気の合う仲間とグループ活動してみませんか? 表彰や奨励金についても、お気軽にお問い合わせください。
※問い合わせ先
住民生活課 介護保険係
☎0966(83)9669

特別展『あなたへの葉書』／季節の常設展『冬』開催中

詩画作家、星野富弘は、草花や風景などを題材に詩画を描いています。日々移り変わる季節の変化も詩画の題材にしています。草花や果実、風景などから語りかける季節の移ろいと日常の出来事を組み合わせ描く星野の作品は、私たちの心に温かな感情を抱かせてくれます。

本展では、「葉書」や「明日」など、季節の移ろいを誰かに話したくなるような作品を特集展示します。
また、季節の常設展『冬』では、「すいせん」や「雪の道」など、冬をテーマとした作品を展示します。
この機会に、どうぞご覧ください。

○特別展『あなたへの葉書』／季節の常設展『冬』
期 間 令和8年3月8日(日)まで
開館時間 午前9時～午後5時
休館日 第2・4月曜日(祝日除く)



星野富弘 美術館だより



作品介绍 明日/2000年



降りしきる雪眺めつつ籠りいる心もどなき迷子のように
米良 佑子

雪の舞う庭にサッカーする孫ら寒さに負けずボール蹴りおり
小川 勝子

冷え込みの強まる夜更け音もなくこっそり帰る雄の飼猫
才田 明

時化する海雪かぶる山見し午後の鏡開きのぜんざい温し
下田みのぶ

恒例の箱根駅伝くぎづけに若者たちの熱き戦い
豎野 正則



芦北町文化団体の紹介 『絵手紙教室』

私たちの絵手紙教室は町民講座とは別の教室で、自主的に絵手紙を学びながら描いて楽しんでいる仲間の集まりです。現在12名の方が在籍し、ほとんどの人が60歳以上です。

教室は毎月第1、3土曜日の13時から15時まで「ミニコミュニティ」2階の工作室で行っています。

主な発表の場は芦北町文化祭で、1年かけて創り上げた数々の作品を展示し、毎年たくさんの人に見ていただき感嘆と共感の声をいただいています。

また、各地域の公募に応募しており、特に星野富弘美術館の公募展には全員参加し、個性あふれる作品を出品しています。

このほか、絵手紙教室の年間行事として日帰りバスハイクを計画、実行しています。これは町のバスをレンタルし、各地の美術館や展示会場を研修、視察しながらお互いの親睦を深め、絵手紙の技術向上に役立っています。



オリーブ事業推進担当
上原 真澄

芦北町の皆様、初めまして。昨年11月から農林水産課農政係に所属し、現在御立岬公園オリーブ事業課で活動している上原真澄と申します。

茨城県つくば市から移住してまいりました。前職では埋蔵文化財の発掘調査に携わっており、遺跡や歴史的な資料と向き合う日々を過ごしておりました。また、帰国子女として長年トルコ共和国で暮らしていた経験があります。トルコは約8千年前のオリーブ栽培発祥の地の一つとして知られており、今こうして芦北町でオリーブに関わる仕事をしていることに縁を感じています。

芦北町で暮らし始めてまだ数カ月ですが、この地域の豊かな自然環境に魅了されています。また、

絵手紙は誰でも気軽に始められる生涯学習の教室です。先生も優しく丁寧に指導してくださいます。そしていつも笑い声の絶えない楽しい教室です。新しいことを始めたい、趣味を持ちたいと思われている方は一度、教室に遊びに来られてみませんか。部員一同、心よりお待ちしております。

※絵手紙教室の活動に興味がある方は、スポーツ・文化振興課文化振興係へご連絡ください。
☎0966(87)1171



「佐敷城跡」などの歴史遺産や「あしきた鉄砲隊」といった文化財の保存・継承への取り組みにも深い感銘を受けました。

現在は、オリーブの栽培管理、オリーブ葉茶の加工作業や各種イベントへの出店のお手伝いなど、先輩方にご指導いただきながら日々勉強させていただいております。

オリーブという芦北町の新しい特産品を通じて、地域の魅力を広く発信し、町の活性化に少しでも貢献できるよう精一杯取り組んでまいります。

町民の皆様、どうぞよろしくお願いたします。



ケインの英国文化普及

キャンペーン



Kane Smith-Hodge
ケイン・スミスホッジ

今月は、私がイギリスで暮らし始めていた頃の生活の一部についてお話ししたいと思っています。私はロンドン市内の北部に住んでいました。

毎朝起きると、まず紅茶1杯、休みの日は午前中だけで3杯以上飲みました。イギリスのZ世代は、紅茶よりコーヒーを好みますが、私は死ぬまで紅茶派です！

夜には、ロンドン中心部で、日本人や日本に興味を持っている人たちがパブに集まる交流会によく参加していました。仕事のストレス解消にもなり、日本語の勉強にも役立つ、とても楽しみにしていました。

週末は友達に会ってゲームをしたり、ロンドン中心部へ月1度くらい食事に出かけたりしていました。最近の思い出では、ロンドン塔を訪れたり、友人たちと好きなラッ

パリのライブを見に行ったりしました。

外出しない日は、テレビでイギリスのクイズ番組をよく見ていました。視聴者も参加できるので、家族と一緒に答えを考えながら楽しく見ました。

また、犬を飼っており、名前はルビーで、ジャック・ラッセル・テリアです。今月で14歳になりますが、子供の頃からずっと、私とサッカーをするのが大好きでした。

イギリスでの思い出を振り返りながら、今は芦北町での新しい生活を楽しんでいます。皆さんは、芦北町周辺で一番好きなことは何ですか。



▶ルビーちゃん。



ASHIKITA_AGRI.KSOL



芦北サテライトオフィス
利活用促進担当
宮本 活臣

芦北町の皆様、こんにちは。37年ぶりに故郷・芦北に戻り、活動を始めてから早くも2度目の冬を迎えました。今回は、2年目を迎えた活動の報告と、そこから見えてきた「芦北の未来」への手応えについてお伝えします。

私が主に担当しているのが「サテライトオフィス」の推進です。これは都市部の企業が、主要拠点とは別に設ける第二の仕事情場のことで、芦北町では平成30年からIT企業を中心に誘致を進めてきました。現在は旧計石小学校や役場田浦支所をサテライトオフィスとして整備し、県内外から10社あまりの企業が進出し、それぞれの強みを生かした新たな取り組みが生まれています。

こうした活動の成果の一つが、昨年11月30日に旧計石小学校で開催した体験型イベント「あしきた未来フェス」です。「芦北の未来を思い描く」をテーマに、進出企業5社、芦北高校クリエイティブ部、さらに地場企業2社が参加し、当日は町内外から約500名の方にご来場いただきました。かつての学び舎が最新技術やトレンドを体験できる場へと生まれ変わり、体育館に子どもたちの歓声が響く様子に、大きな可能性を感じました。

また、この1年で大きな柱となったのが「産官学」の連携です。今年度から、株式会社共立ソリューションズ様、芦北町、芦北高校による三者連携協定事業が本格始動し、私はそのつなぎ役を担っています。立場の異なる組織が同じ目標に向かい、意見を交わし、行動に移す姿に、確かな前進を実感しています。

これらの取り組みは、企業、学校、行政、そして地域の皆様の理解と支えがあってこそ成り立つものです。関われることへの感謝を胸に、今後も芦北の未来を見据え、微力を尽くしてまいります。寒さ厳しき折、どうぞご自愛ください。

子育て支援センター (3月の行事)

- 子育て支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。
●子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

《あしきた・まちのこども園》

- 2日(月)①ベビーマッサージ
11日(水)②大きくなったかなあ?(手形足形アート)
19日(木)③いただきます(園のごはんを食べます)
27日(金)④ふれあいヨガ

《田浦保育園》

- 3日(火)ひな祭り会
11日(水)絵本の読み聞かせ
13日(金)お別れパーティー
18日(水)お散歩へ行こう

児童館からのお知らせ(3月の行事)

利用時間 毎週 火曜日～日曜日 10:00～17:00 (月曜休館・月曜が祝日の場合は火曜日)

《芦北児童館》

- 「紙コップでフラワーブーケを作ろう！」
日時 3月7日(土) 13:30～15:30
内容 紙コップと紙粘土と花紙でオリジナルの花ブーケを作ります。

《湯浦児童館》

- 「季節の野菜や花を育てよう！」
日時 3月7日(土) 10:30～12:00
内容 児童館の畑に、野菜と花を植えて育てます。

芦北町・八代市・氷川町定住自立圏連携イベント情報

氷川町 第21回氷川まつり

ものまねタレント「たむたむ」によるものまねショーなどのステージイベントのほか、地元でとれた農産物や飲食物の販売など、1日中楽しめる氷川まつりを開催します。

八代市 JR九州スーパーマリオフリーウォーキング

JR九州が八代の街中を巡るスーパーマリオのスタンプラリーを行います。期間中は、くまモンの謎解きイベントも実施中です。

芦北町・水俣市・津奈木町広域連携イベント情報

水俣市 水俣市立総合医療センター「院長と語ろう&病院フェス」

病院のことや医療のお仕事、健康のことなどいろんな「知りたい」に出会える「病院フェス」を実施します。

津奈木町 つなぎ桜まつり&亀萬酒造新酒まつり2026

大吟醸「珍珠」や純米吟醸「萬坊」の無濾過生原酒、特別限定酒を販売します。サラ玉や柑橘の軽トラ市やお酒のつまみにピッタリのグルメコーナーも!

黒崎霊苑使用者募集

田浦町地区の閑静な高台に霊苑を開設しており使用者を募集しています。
募集区画 29区画
使用資格
○芦北町に住所を有する人で祖先の祭祀をつかさどる人
○本町に住所がない場合は、芦北町に住所がありお墓の管理ができる代理人の諾書を添付
永代使用料 1区画 300,000円

猫への無責任な餌やりはやめましょう

飼い主がいない猫が可哀想だからと安易に餌を与えると・・・
○1匹のメス猫が妊娠してから、1年で20匹以上に増えることもあります。
○近所の住民に迷惑をかけることがあります。(糞尿や車を傷つけるなど)
○餌を放置することで不衛生になり、ハエ等の発生や野生動物が集まってきます。
○ネコが原因となる被害で損害賠償を請求された事例もあります。

口座振込の送付希望者調査

水俣病被害者手帳・医療手帳をお持ちで、直近1年間にはがきを送付した方へ、口座振込のお知らせの送付希望調査実施に関する書類を送付しました。



海上保安庁職員募集

1.海上保安学校学生採用試験(特別) (2026年10月採用)
受付期間 令和8年3月2日(月)～3月23日(月)
試験日
・第1次試験日 :令和8年5月10日(日)
・第2次試験日 :令和8年6月3日(水)～6月24日(水)

2.海上保安官採用試験 (2027年4月採用)
受付期間 令和8年2月19日(木)～3月23日(月)
試験日
・第1次試験 :令和8年5月24日(日)
・第2次試験 :令和8年7月7日(火)～7月14日(火)

※試験の詳細は、第十管区海上保安本部総務部人事課(☎099-250-9800)にお問い合わせいただくか、人事院ホームページ「国家公務員試験採用情報NAVI」をご覧ください。



ジョブカフェ・芦北ランチ

仕事に関する相談を、どなたでも無料でご利用できます。毎月第3水曜日に出張相談会(きずなの里 相談室 13時30分～15時30分)も開催しています。

おしごと出張相談会 in 芦北町

みなさんの心配事や不安に寄り添い「働きたい」という気持ちを応援しています。
期日 2月26日(木)
時間 13時30分～16時30分
場所 総合コミュニティセンター和室

モバイルバッテリー 充電式乾電池の処分

不用になったモバイルバッテリーや充電式の乾電池はレジ袋等に「乾電池」と記入して電池の回収日に出して下さい。

永年無事故者表彰 10・20・30・40年

秋の全国交通安全運動時に永年無事故者表彰を行います。該当する人はお申し込みください。申し込みがない人の表彰はありません。

イベント・当番医カレンダー

2/23	月	・七浦てらさきクリニック ☎(82)5666
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
3/1	日	・百崎内科医院 ☎(87)1777
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	・六車医院 ☎(78)2012
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	・竹本医院 ☎(86)0075 芦北うたせマラソン大会
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	・芦北クリニック ☎(86)1200
21	土	
22	日	・松本医院 ☎(82)2019

人口のうごき (R8.2.1 現在) () 内は前月比

人口	14,507人	(-26)
男	6,892人	(-10)
女	7,615人	(-16)
65歳以上	6,987人	(-4)
世帯数	6,800世帯	(-12)

今月の表紙
給食の配膳が終わると、教室いっぱいにはすき焼きの甘い香りが広がりました。
大野小学校で一番おいしそうに食べていた木福輝真さん(5年生)は、「お店で食べるすき焼きよりおいしかった。肥育農家さん、牛肉ありがとうございました」と、感謝の言葉を話してくれました。

お誕生おめでとう

R8.1.1 ~ 1.31 受付分 (敬称略) 受付件数 8 件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
宮嶋 円香	12.23	女	育美	新町
宮嶋 愛香	12.23	女	育美	新町
川上 桐叶	12.26	男	祐樹	湯南団地
白石 未愛	1.7	女	智洋	芦北
豊田 楓馬	1.20	男	武史	計石東
與座 健心	1.20	男	和也	小田浦 2
白松 采華	1.26	女	憲太	湯浦南

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報室までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

R8.1.1 ~ 1.31 受付分 (敬称略) 受付件数 26 件

氏名	死亡日	年齢	区
松本 モモエ	12.31	97	小田浦 4
西村 博行	1.1	74	大野
倉本 一己	1.3	83	豊岡
遠山 隆	1.3	87	松生
江邑 ノリ子	1.4	85	計石東
中山 キミ子	1.5	88	湯浦東
豎野 キミ子	1.8	78	大野
田中 敏彦	1.9	81	花岡東
勝田 幸子	1.9	91	天月
松永 吉子	1.11	96	大川内西
古田 千利	1.15	88	高岡南
道園 サユキ	1.15	96	湯浦南
村添 マサエ	1.18	100	米田
波崎 八千代	1.21	70	海浦 2
葉玉 和子	1.22	91	計石西
漆山 明美	1.22	69	西告
村上 正勝	1.22	79	芦北
鶴山 トミ子	1.24	97	道川内東
元村 房子	1.25	100	宮崎
江口 実	1.26	68	乙千屋
白洲 安広	1.26	76	白木
山崎 ワリ子	1.28	86	白岩

芦北町では、お悔やみ情報をLINEで確認できます。
スマートフォンにアプリを入れて、芦北町公式LINEを登録ください。



編集後記
今回初めて学校給食の取材を行いました。芦北の給食センターでは地産地消のため、農家と直接交渉して野菜の購入を行っています。採れたての素材を調理した給食は、美味しいはずですよ。
給食の時間には放送委員の児童が、メニューの紹介と、町内の農家から仕入れたことを伝えていました。これは食育の一環として、良い学習の機会となりました。(田中)

安全安心
だより



事件・事故は 110 番
芦北警察署 ☎(82) 3110

火事と救急は 119 番
芦北消防署 ☎(82) 4731



芦北警察署

雪害への対策をお願いします。



これからの時期は、朝晩の冷え込みがさらに厳しくなるとともに、大雪による道路障害や落雪による事故等の発生が懸念されるため、雪害対策に万全を期していただくようお願いいたします。

大雪への備えや注意点

- 大雪予報時は不要不急の外出を控える。
- やむを得ず車を運転する場合は、スタッドレスタイヤやチェーンを確実に装着する。
- 除雪作業は1人で行わず、家族や近所の方に声をかけて複数人で行い、命綱やヘルメットを正しく着用し、はしごを確実に固定するなどした上で、事故防止等に十分注意する。
- 日頃から、災害に備えて、食料や水、燃料、予備電池、懐中電灯等を備蓄しておく。

雪による事故等の緊急時は、「110番」をお願いいたします！



山林火災 (山火事)にご注意

芦北消防署

令和7年2月に岩手県大船渡市で発生した林野火災をはじめ、昨年は全国各地で春先に大規模な林野火災が相次いで発生しました。林野火災は山地で発生するため、消防隊の進入が困難、放水が困難、全体像の把握が困難などといった特有の特徴があるため、鎮圧・鎮火まで時間を要します。出火原因の多くは、「たき火」や「火入れ」など人為的な原因によるものとなっています。

これから春先にかけて、降水量が少なく空気が乾燥した日が多くなります。また、強風が重なるると急激に延焼拡大します。特に林野火災注意報や警報が発令された場合は、火の使用が制限されます。

火災予防のポイント

- 強風時や乾燥時は、たき火や火入れをしない
- 火を使う場合は、消火器や水を準備し、周囲に燃えやすい物を置かない
- 使用後は完全に消火し、再燃しないことを確認する
- 指定場所以外での喫煙や、たばこのポイ捨てはしない
- 火遊びは絶対にしない、させない



芦北町生活応援券



芦北町民に生活応援券を配付します。

◆配付金額

1人につき15,000円 (1,000円×15枚つづりの生活応援券)

◆配付方法

2月中旬以降に世帯主宛に郵送で順次届きます。
なお、対面（本人又は家族）での受け取りになります。

◆配付対象者

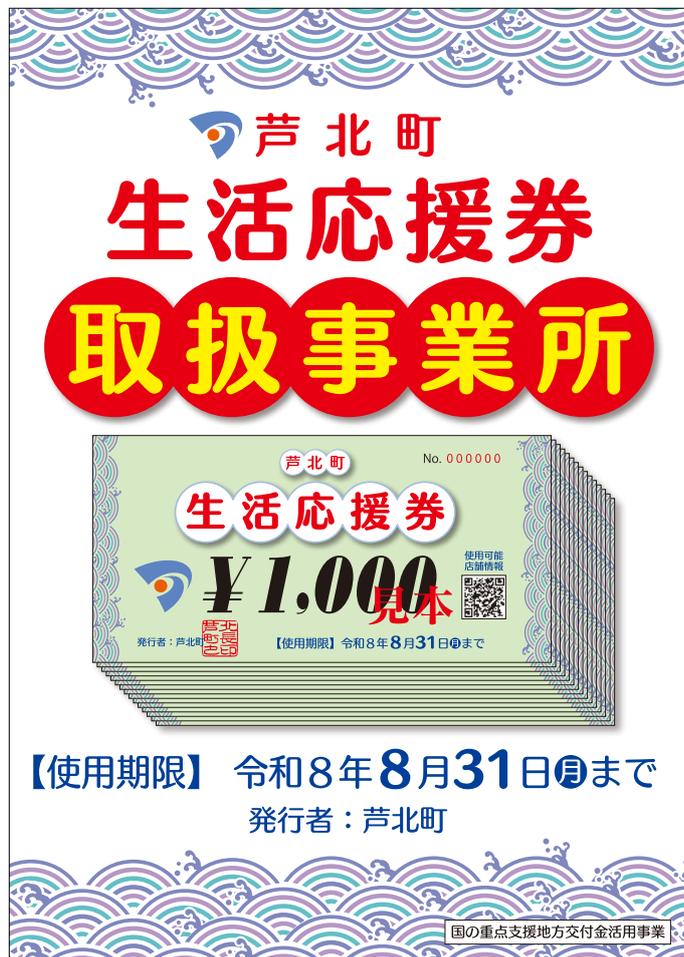
- 令和8年1月1日現在で芦北町住民基本台帳に登録がある人。
- 令和8年1月2日から8月31日までの転入者・出生者。(役場窓口で届出後、即時配付します)

◆使用期限

令和8年8月31日(月)まで

◆取扱事業所

下記ポスターを掲示してある事業所



芦北町
生活応援券
取扱事業所

【使用期限】令和8年8月31日(月)まで
発行者：芦北町

国の重点支援地方交付金活用事業

生活応援券の 取扱事業所募集中

生活応援券を利用できる店舗を募集しています。

対象事業者

町内に店舗等を有する事業者

事業所登録方法

登録申請書を企画財政課復興創生室へ提出、
もしくは下記二次元コードで電子申請



登録申請書



電子申請

※問い合わせ先

企画財政課 復興創生推進室

☎0966(83)9648